



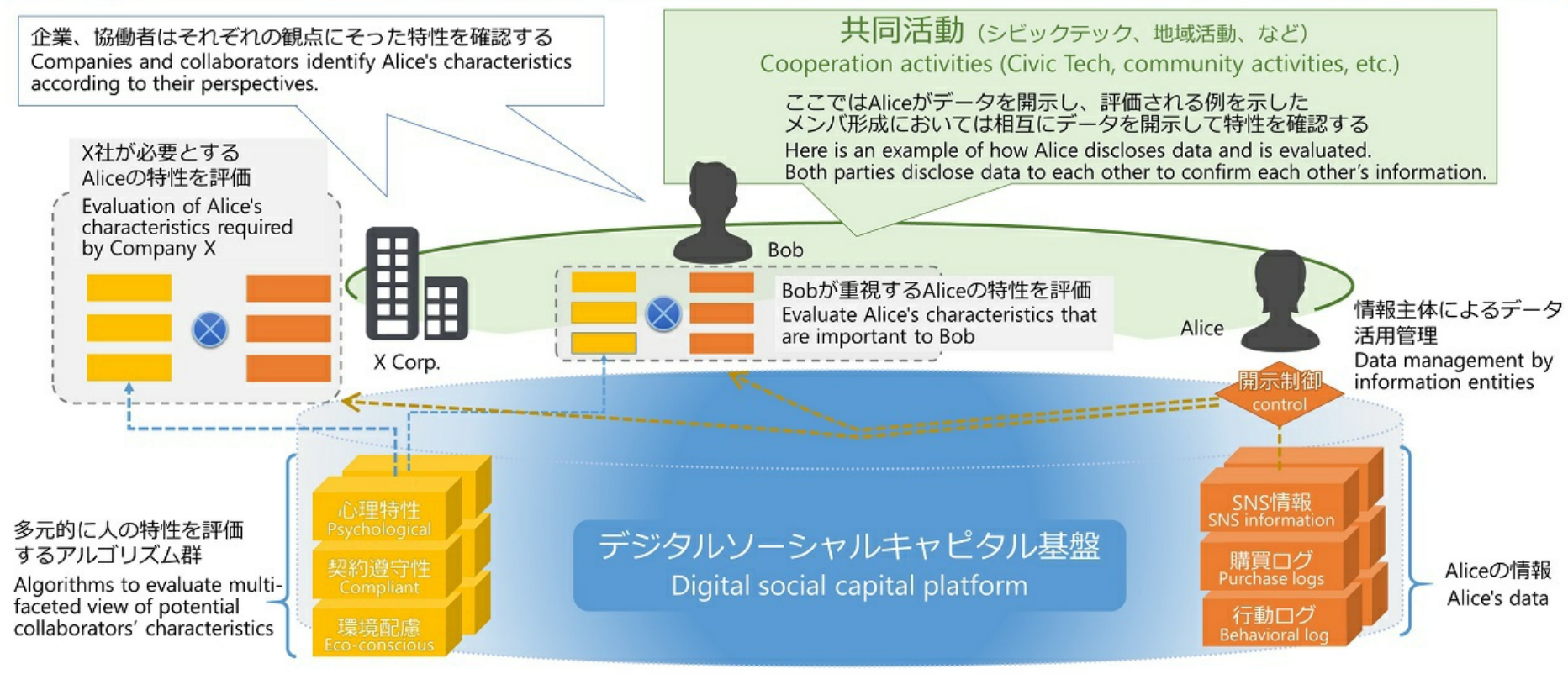
多様な価値観を評価してオンライン上の活動を促進します

概要

シビックテックやクラウドファンディングなど、多くの市民が個人の立場で、社会や企業とかわり、イノベーションを起こす活動が今後ますます盛んになっていくと考えられます。そのような活動にむけて、個人の活動歴やその評価を利用先の目的や価値観に応じた知性として活用できる情報基盤により、社会経済活動を促進します。

柔軟で機動的なコミュニティ形成を可能とし、多様な価値観に基づく個人が活躍する社会を実現します

Achieving a society in which individuals can play various active roles through activities based on their diverse principles by enabling the formation of flexible communities



特徴

- 人の活動データから抽出した多面的な特性を利用し、共同活動をサポートする情報基盤
- 情報主体が情報の利活用を適切に管理できるセルフソブリン型データ管理方式

利用シーン

- 共に活動する人の性格や価値観を考慮したチーム形成や個性を考慮した適切な評価
- 新たに活動を共にする対象とオンラインでの機動的な信頼構築による活動の効率化

今後の展開

- さまざまなデータを情報主体が適切に管理し、多様な特性を評価できる情報基盤として、デジタルソーシャルキャピタル基盤の実現をめざします。

コラボレーションパートナー

- 慶應義塾大学、京都大学

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先 : rdforum-sv-ml@hco.ntt.co.jp